

～ノルウェーランドスケープアーキテクト協会の皆さんが玉浦を訪問～
復興まちづくりの取り組みを視察し、住民協議会の皆さんと懇談しました。

2015年3月28日(土)、視察旅行で来日中のノルウェーランドスケープアーキテクト協会（NLA）の皆さんが訪れました。NLAは、ノルウェー全国のランドスケープデザインを仕事とする人たちの組合です。同様の組織が世界各国にあり、国内外で交流や情報交換をしています。今回の視察旅行にはノルウェー全国から32名が参加しました。住民協議会（齋健二さん他NLAからの寄付贈呈の写真に写っている方々の名前記載をお願いします。）と市の職員の皆さんが案内して下さいました。沿岸部集落跡地の被災状況、千年希望の丘と慰霊碑、玉浦西地区を視察した後、集会所にて懇談しました。訪問前日にNLAのメンバーは、ノルウェー大使館での交流イベントで石川教授からの復興まちづくりについての講演を聞いたことも手伝い、まちづくりのプロセス、暮らしぶり、住民協議会での様々な取り組み等に対して関心が高く、懇談会では齋さんたちからの話に熱心に耳を傾け、多くの質問がありました。会の終わりにはNLA事務局長のマリット・ホヴィさんから、来訪と交流を記念する植樹のための寄付が手渡されました。



集会所での懇談会の様子



NLA 事務局長のマリットさんから、記念植樹のための寄付の贈呈慰



沿岸部を視察後、長谷釜神明神社にて



霊碑で献花の後、集合写真